

1969(昭和44)年11月創刊

2024(令和6)年 6月 24日(月) 14391号



株式会社日刊金属

本社 大阪市北区天満2丁目12番地3号
 ヴィレッジリバー南森町3階E号
 TEL: 06-6353-7831
 FAX: 06-6353-7832
 MAIL: metal_info_osaka@nikkankinzoku.co.jp
 WEB: https://home.nikkankinzoku.co.jp/

購読料 12か月79,200円 外電配信料 12か月92,400円
 6か月39,600円 6か月46,200円



銅建値は3万円引き上げの160万円

6月の月内建値平均は159万0,500円

JX金属は21日、電気銅建値を3万円引き上げの160万円にすると発表、同日より実施した。6月の月内建値平均は159万500円。21日に入電した直近のLME銅相場前場売値が9,648.00ドル。21日の東京市場の米ドルTTSレートは160.10円。この値で換算した採算価格は、154万4,600円。建値と採算価格から見た諸掛りは5万5,400円となる。

直近6か月の建値推移は次の通り。(キロ当たり円、カッコ内は改訂日)

2024年

1月	1250(4)	1240(10)	1260(16)	1270(19)	1280(24)	1300(29)	平均1265.2
2月	1300(1)	1280(6)	1260(9)	1270(15)	1310(19)	1320(22)	平均1294.2
3月	1310(1)	1300(11)	1350(14)	1390(19)	1370(26)		平均1342.1
4月	1380(1)	1400(3)	1450(5)	1460(10)	1470(15)	1520(16)	平均1482.0
		1540(19)	1560(23)				平均1482.0
5月	1560(7)	1580(10)	1630(14)	1650(17)	1750(21)	1660(23)	平均1643.8
		1690(29)					平均1643.8
6月	1620(3)	1570(5)	1610(7)	1580(11)	1570(14)	1600(21)	平均1590.5
							平均1590.5



黄銅削粉買値は17円 引き下げの1,118円

関西の黄銅棒大手メーカー日本伸銅は21日、黄銅削粉買値を17円引き上げの1,118円と発表した。

今月7回目の改定。6月の月内買値平均は1,112.5円。

国際鉛亜鉛研究会24年4月総会報告

鉛24年消費は23年比1.9%増

亜鉛は1.8%増

日本鋳業協会

日本鋳業協会(関口明会長)企画調査部はこのほど、2024年春季国際鉛亜鉛研究会(ILZSG)総会の報告を公表した。

ポルトガル・リスボンで4月24日に開かれ、ILZSGが発表した世界の需給見通しなどは次の通り。

【需給予測】

1. 2024年鉛概況

1) 鉛消費

・世界の鉛地金消費量は、24年に前年比1.9%増の1,342万トンになる予想。

・23年に米国での鉛地金の消費量は3.8%減少した。24年には部分的に回復し、0.7%の増加になると予想されている。ヨーロッパの鉛地金の消費量は、自動車の増産により23年に6.7%増加した。24年には、さらに1.0%の増加が見込まれる。

・中国では、23年の鉛地金消費が2.0%増加し、24年にはさらに1.6%増加すると予想されている。

・インド、日本、韓国、メキシコでも鉛地金消費量の増加が見込まれる。(次頁へつづく)

KYOWA

関東・関西に2箇所ある生産拠点の強み
 電線のことなら協和電線工業にお任せください



協和電線工業株式会社

KYOWA ELECTRIC WIRE INDUSTRY CO., LTD.

本社・本社工場 〒581-0026 大阪府八尾市曙町1丁目7番地
 TEL (072)991-0818(代) FAX (072)991-4470
 千葉工場 〒289-0114 千葉県成田市成井925番地



2) 鉛生産

・24年世界の鉛精鉱生産量は、主にオーストラリア、ボスニア・ヘルツェゴビナ、ブルガリア、メキシコでの増産により1.8%増の459万トンになると予想される。中国では、23年の0.7%の増産を経て、24年は1.0%の増産になると予想される。

・24年の世界の鉛地金生産量は、1.4%増の1,346万トンになると予想されるが、これは主にオーストラリア、中国、インド、日本、韓国、アラブ首長国連邦の増産によるもの。しかし、米国とカナダでは減産になると予想される。

・ヨーロッパでは、ブルガリアとイタリアでの鉛地金の増産が予想されるが、ポーランドと英国での減産により一部が相殺され、24年の伸びは0.9%となる見込み。

・各国から得た直近の情報を考慮し、世界の鉛消費は24年で、生産が需要を4万トン上回ると予想される。

2. 24年の亜鉛概況

1) 亜鉛消費

・世界の亜鉛地金の消費量は、24年には23年比で1.8%増加し、1,396万トンになる見込み。

・中国での亜鉛地金の消費量は、23年に7.1%と大幅に増加した後、24年は1.4%増加にとどまる予測。

・その他の国での亜鉛消費量は、インド、イタリア、日本、トルコ、米国では増加するが、オーストラリア、ブルガリア、韓国、スペインでは減少すると予測される。

2) 亜鉛生産

・世界の亜鉛精鉱生産量は、予定外の閉山や、以前より予定されていた閉山、両方の鉱山閉鎖が重なった結果、22年に2.3%減、23年には1.2%減産した。24年の世界の亜鉛精鉱生産量は、0.7%増の1,242万トンになると予想される。これは主にオーストラリア、メキシコ、コンゴ民主共和国での増産によるもので、コンゴ民主共和国では年産25万トンのキブシ鉱山が下半期に稼働する予定。

・各国別の亜鉛精鉱生産は、カナダ、南アフリカ、

電気亜鉛・蒸留亜鉛販売
亜鉛ドロス・滓買入

大阪亜鉛工業株式会社

取締役会長 林 昭宏

本社・工場 〒555-0001 大阪市西淀川区佃 4-14-3

電話 06-6471-2531~5

FAX 06-6471-5781

東京営業所 〒131-0043 東京都墨田区立花 2-4-5

電話 03-3618-2351~2

米国、ペルーでは生産量の減少が予想され、ペルーでは大規模鉱山であるアンタミナ鉱山での減産が予想される。

中国では、23年に0.5%の増産、24年には1.0%の増産になると予想される。

・ヨーロッパの亜鉛精鉱生産量は、23年に6.2%減産し、24年にはさらに7.9%の減産になると予想される。これは主に、6月のアイルランドのタラ鉱山、9月のポルトガルのアルジャストレル鉱山の操業停止によるもの。

これらのヨーロッパでの減少は、ボスニア・ヘルツェゴビナのアドリアティック・メタルズ社のヴァレス鉱山での操業開始による増産によって部分的に相殺される。

・世界の亜鉛地金生産量は、亜鉛精鉱量の伸びが小さいため、24年には0.6%増の1,401万トンと、小幅な増産を見込んでいる。

・中国の亜鉛地金生産量は、23年に7.7%と大幅な増産をしたが、24年は1.0%の増産留まると予想されている。オーストラリア、韓国、日本、メキシコでも増産の見込み。カナダは減産すると予想される。

・ヨーロッパでの亜鉛地金生産量は、23年2.4%減少したが、これは主にグレンコアのノルデンハム製錬所が休止したドイツでの大幅な減産の結果である。

24年の生産量は、さらに1.8%減少すると予想されるが、これは主に年産30万トンのオランダのブーデル製錬所が1月に操業を停止したことによる影響である。この減産は、フランス、ノルウェー、ノルデンハム製錬所が3月に生産を再開したドイツの増産を相殺すると予想される。

ノルウェーの生産量は、ポリデンのオッド製錬所の生産設備拡張が下半期に完了する見込みであるため、増産になると予想される。

3) 世界の亜鉛地金需給

24年の世界の亜鉛地金需給バランスについては、生産が供給を5万6千トン上回ると予測している。

鑄物用銅合金地金

特殊銅合金各種製造
砲金くず・ラジエーターくず等



角丁原料全般買受け

京和ブロンズ株式会社

京都府久世郡久御山町佐山新開地314

電話 0774-43-6700(代表)

エアコン簡易解体装置を販売 作業自動化で省人化実現 三菱マテリアル

三菱マテリアル株式会社（小野直樹社長）はこのほど、使用済みエアコンの室内機を自動で解体する装置の販売を開始し、公表した。センサーでサイズを感知し、自動で切断位置を決めて解体。人手不足に対応し、再生利用部品を回収する。

エアコン解体処理能力の向上を目ざし、室内機の構造に着目、価値の高い熱交換器や電子基板などを工具を使わず容易に回収できることを見出した。これまでは人的にパネル等の部品を1個ずつ外していたが、自動化により人手が半分に。装置を同社家電リサイクルプラントで約5年運用し、労働力不足や再生利用など社会的ニーズに応えるため、外販をすることにつながった。増加していく使用済みエアコンの処理を確実に引き、家電の適正処理を進めていく。



エアコン室内機 簡易解体装置 全体像

日刊金属 既刊収録サイト

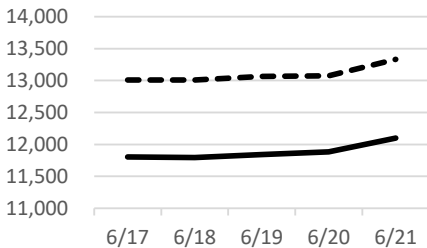
<https://nikkankinzoku.co.jp/>

5月平均 建 値 小 売

金(¥/g) 11,866.30 13,067.23

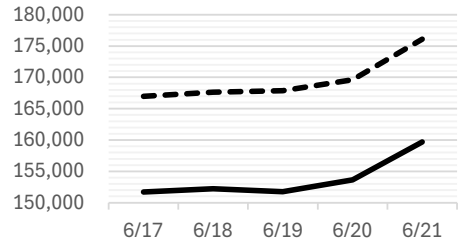
銀(¥/kg) 151,520 166,460

金山元建値週間推移



	6/17	6/18	6/19	6/20	6/21
--- 金小売	13,007	13,007	13,065	13,073	13,330
— 金建値	11,806	11,795	11,840	11,885	12,098

銀山元建値週間推移



	6/17	6/18	6/19	6/20	6/21
--- 銀小売	166,980	167,640	167,860	169,620	176,110
— 銀建値	151,730	152,240	151,740	153,660	159,710

故銅市況

21日朝入電の海外相場は、LME(ロンドン金属取引所)の銅相場で、直物の前場売値が前営業日の9,652.00ドルより4.00ドル安の9,648.00ドル。直物の終値は、前営業日の9,647.21ドルより74.29ドル高の9,721.50ドル。3か月物の前場売値は、前営業日の9,795.00ドルより5.00ドル安の9,790.00ドル。3か月物の終値は、前営業日の9,766.00ドルより72.00ドル高9,858.00ドル。

COMEX(ニューヨーク商品取引所)の銅相場7月限は、前営業日の449.05セントより7.15セント高の456.20セント。SHFE(上海期貨交易所)の銅相場8月限は、前営業日の7万8,630元より1,030元高の7万9,660元。

故銅直納問屋筋の平均値頃感 (単位は千円)

(6月21日更新)

直納問屋筋によるロット物(5トン前後)の平均的な値頃感は次の通り。

ピカ線が1334~1339、上銅新のうちタフピッチや無酸素銅などは1299~1304、並銅は1264~1274、込銅(高品位=約97%)は1254、セパは905~910。コーペルは要り用筋で846、それ以外は831ほど。黄銅削粉も同様に要り用筋856、それ以外826~836どころの値頃。並青銅鋳物削粉は1106~1111どころ。

小口市中相場(1トン前後)では、ピカ線が1314~1334、上銅新くずが1279~1299、普通上銅が1254~1274、2号銅線が1246~1266、並銅が1244~1264、込銅(94-97%)が1192、込銅(90-93%)が1194、下銅が777~827、セパが870~905、コーペルが786~831、黄銅棒地が781~826、黄銅削粉が776~821、黄銅ラジが741~749、交叉ラジが744~801、黄銅銅鋳物が691~698、送りが501~520、上青銅鋳物が1103~1123、並青銅鋳物が1083~1098、上青銅鋳物削粉が1098~1118、並青銅鋳物削粉が1073~1093どころ。

アルミ二次合金メーカー買値実勢値

(1トン程度・置場・現金・キロ当たり円)

関東地区 (6月前半)

2S=263円 ~284円、63S=248円 ~299円、アルミホイール(1P)=265円~279円、ビス付サッシ=171円~180円、エンジンコロ=169円~181円、込合金(機械鋳物)=172円~180円、缶プレス(ソフト)=166円~178円。

関西地区 (6月前半)

2S=287円 ~189円、63S=180円 ~314円、印刷版=175円~277円、アルミホイール(1P)=170円~311円、ベースメタル=155円~236円、機械鋳物=170円~174円、ダライ粉=192円~195円、ビス付サッシ=175円~200円、缶プレス=183円~188円。

21日の東京為替市場TTSレートは、前日の159.16円より0.94円の円安ドル高、1ドル=160.10円。21日に入電した直近のLME銅相場直物前場売値は9,648.00ドル。この値と21日の東京外国為替市場USドルTTSレートから計算した国内採算値は、前日の157万4,000円より8,000円高の158万2,000円。この日、電気銅建値は160万円に引き上げられた。

為替動向

20日、ロンドン外国為替市場のユーロは対ドルで下落。16時、前日と比べ0.0020ドルのユーロ安ドル高、1ユーロ=1.0720ドル~1.0730ドルで推移した。堅調な欧州株式相場がユーロを支え、ユーロの対ドル相場は底堅く推移した。英ポンドも対ドルで下落。16時、前日の同時点と比べて0.0050ドルのポンド安ドル高、1ポンド=1.2680ドル~1.2690ドルで推移した。この日、英中銀は政策金利を5.25%に据え置くと発表した。8月にも利下げに動くとの観測が拡がりポンド売りドル買いが進んだ。

20日のニューヨーク外国為替市場で円相場は5営業日の続落となった。前営業日と比べ1.05円の円安ドル高、1ドル=158.90円~159.00円で取引を終えた。FRB高官らの発言から、インフレの沈静化には尚、時間が必要との受け止めが拡がり米国の長期金利が上昇、日米の金利差拡大を受け円売りドル買いが進んだ。円は一時は4月下旬以来の安値水準を付けた。

21日午前の東京外国為替市場でも円相場は下落した。10時、前日17時と比べ0.80円の円安ドル高、1ドル=159.07円~159.08円で推移した。

円は対ユーロでも下げ幅を広げた。10時、前日17時と比べ0.60円の円安ユーロ高、1ユーロ=170.34円~170.35円で推移した。

鉛屑・半田屑

雨滝商事株式会社

広陵リサイクルセンター

代表取締役 雨瀧 卓

奈良県葛城郡広陵町大字三吉 27-1

TEL/FAX (0745)60-1613 携帯 090-2115-4918

高価買取ります

日刊金属LINE公式アカウントでは建値情報などを随時お知らせします。右のQRコードをスキャンしてください。





LME銅相場は小幅反落も直物終値は9,721.50ドル 株高で需要喚起に期待
COMEX銅相場は続伸 SHFE銅相場は反発
LME非鉄相場はまちまち 直物終値は亜鉛2,815.96ドル、アルミ2,471.63ドル



21日朝入電した海外相場は、LME（ロンドン金属取引所）の銅相場で、直物の前場売値が、20日入電の9,652.00ドルより4.00ドル安の9,648.00ドル。反落して0.04%安。この週0.02%の下落。6月に入って3.38%の下落。3か月物の前場売値も、20日入電の9,795.00ドルより5.00ドル安の9,790.00ドル。反落して0.05%安。この週0.09%の上伸。6月に入って3.17%の下落。

LME公認倉庫の現地19日銅在庫は、前日の15万8,700トンより3,225トン増の16万1,925トン。

COMEX（ニューヨーク商品取引所）の銅相場は、6月限が、19日入電の456.20セントより5.60セント高の461.80セント。2営業日の続伸で2.13%高。この週1.47%の上伸。6月に入って0.17%の上伸。7月限も、19日入電の449.05セントより7.15セント高の456.20セント。2営業日の続伸で2.57%高。この週1.49%の上伸。6月に入って0.87%の下落。

SHFE（上海期貨交易所）の銅相場は、7月限が、20日入電の7万8,470元より1,020元高の7万9,490元。5営業日ぶりの反発で1.30%高。この週0.24%の下落。6月に入って3.32%の下落。8月限も、20日入電の7万8,630元より1,030元高の7万9,660元。5営業日ぶりの反発で1.31%高。この週0.33%の下落。6月に入って3.43%の下落。

錫は続伸

LME錫相場の前場売値は、直物が、20日入電の3万2,150.00ドルより425.00ドル高の3万2,575.00ドル。2営業日の続伸で2.52%高。この週0.51%の上伸。6月に入って2.18%の下落。3か月物の前場売値も、20日入電の3万2,350.00ドルより525.00ドル高の3万2,875.00ドル。3営業日の続伸で3.06%高。この週0.54%の上伸。6月に入って1.94%の下落。

LME公認倉庫の現地19日錫在庫は、前日の4,765トンより20トン減の4,745トン。

鉛は反落

LME鉛相場の前場売値は、直物が、20日入電の2,189.00ドルより51.00ドル安の2,138.00ドル。3営業日ぶりの反落で2.33%安。この週1.38%の上伸。6月に入って4.81%の下落。3か月物の前場売値も、20日入電の2,237.00ドルより55.50ドル安の2,182.00ドル。3営業日ぶりの反落で2.48%安。この週0.86%の上伸。6月に入って5.21%の下落。

LME公認倉庫の現地19日鉛在庫は、前日の22万6,950トンより375トン減の22万6,575トン。

亜鉛も反落

LME亜鉛相場の前場売値は、直物が、20日入電の2,817.00ドルより5.50ドル安の2,811.50ドル。反落して0.20%安。この週2.91%の上伸。6月に入って6.11%の下落。3か月物の前場売値も、20日入電の2,877.00ドルより14.50ドル安の2,862.50ドル。反落して0.50%安。この週2.60%の上伸。6月に入って5.89%の下落。

LME公認倉庫の現地19日亜鉛在庫は、前日の24万7,100トンより2,725トン減の24万4,375トン。

アルミは続伸 アルミ合金は横ばい 北米特殊も横ばい

LMEアルミ相場の前場売値は、直物が、20日入電の2,445.00ドルより16.00ドル高の2,461.00ドル。3営業日の続伸で1.67%高。この週0.18%の下落。6月に入って8.07%の下落。3か月物の前場売値も、20日入電の2,503.00ドルより6.00ドル高の2,509.00ドル。2営業日の続伸で1.05%高。この週0.83%の下落。6月に入って7.50%の下落。

LME公認倉庫の現地19日アルミ在庫は、前日の106万6,575トンより5,575トン減の106万1,000トン。

LMEアルミ合金相場の前場売値は、直物が20日入電より横ばいの2,285.00ドル。この週3.86%の上伸。6月に入って3.86%の上伸。3か月物の前場売値も、20日入電より横ばいの2,285.00ドル。この週3.86%の上伸。6月に入って3.86%の上伸。

LME北米特殊アルミ合金（NASAAC）相場の前場売値は、20日入電より横ばいの2,520.00ドル。この週横ばい。6月に入って横ばい。3か月物の前場売値も、20日入電より横ばいの2,520.00ドル。この週横ばい。6月に入って横ばい。

ニッケルは続伸

LMEニッケル相場の前場売値は、直物が、20日入電の1万7,025.00ドルより115.00ドル高の1万7,140.00ドル。2営業日の続伸で0.88%高。この週0.78%の下落。6月に入って13.57%の下落。3か月物の前場売値も、20日入電の1万7,300.00ドルより150.00ドル高の1万7,450.00ドル。2営業日の続伸で1.16%高。この週0.29%の下落。6月に入って13.29%の下落。

LME公認倉庫の現地19日ニッケル在庫は、前日の8万9,562トンより834トン増の9万396トン。

<https://nikkankinzoku.co.jp/>
PW: NWJ2468797

LME公示価格(US\$)／6月20日

	銅	錫	鉛	亜鉛	アルミ	アルミ合金	北米特殊アルミ合金	ニッケル	
直物	公示価格	9,648.00	32,575.00	2,138.00	2,811.50	2,461.00	2,285.00	2,520.00	17,140.00
	前営業日比	▲ 4.00	425.00	▲ 51.00	▲ 5.50	16.00	0.00	0.00	115.00
先物	公示価格	9,790.00	32,875.00	2,182.00	2,862.50	2,509.00	2,285.00	2,520.00	17,450.00
	前営業日比	▲ 5.00	525.00	▲ 55.50	▲ 14.50	6.00	0.00	0.00	150.00

海外非鉄金属相場

(6月21日 入電・現地 6月20日)

1 ロット=銅、鉛、亜鉛、アルミは25トン
錫5 トン、アルミ合金20トン、ニッケル6 トン
セツルメント=現物・前場・売

Table with columns: 前場買値, 前場売値, 終値, 出来高. Rows include categories like 銅AG, 錫HG, 鉛, 亜鉛SHG, アルミHG, アルミ合金, 北米特殊アルミ合金, ニッケル, and NYメッキ相場.

Table with columns: 相場, 出来高, ドル建て価格, O/Dレート, M\$/US\$レート, 採算円/キロ, US\$採算円/キロ. Rows include sections like フリーマーケット, NY相場, ロンドン相場, KLTMTM錫, LME在庫, 上海在庫, LMEプレマーケット, and 上海相場.

採算価格 フレート諸チャージ込み入荷ベース(上海は前日の円・円レートで換算)

*21日のKLTMTMは入電がありません。

Table with columns: LME (円ベース/キロ), COMEX, 上海. Rows include metal prices for 銅, 錫, 鉛, 亜鉛, アルミ, ニッケル.

非鉄金属製品相場

(6月21日調べ)

(キロ当たり) ◎上げ ◆下げ

伸銅品	大阪		東京		鉛亜鉛製品	大阪		東京		電線 (現場納め 定尺 関西地区 大口~小口)		
	◎	◎	◎	◎		◎	◎	◎	◎			
銅小板2.0ミリ	◎	1930	◎	1930	亜鉛板0.3×3×7	650	650			V V F		
建築用0.3ミリ	◎	1980	◎	1980	印刷用亜鉛板トッパン用	750	750				2C×1.6 69~71	
銅大板2×1×2	◎	2060	◎	2130	給水管13ミリ	280	280				2C×2.0 121~124	
銅管(ベース)	◎	1990	◎	2130	鉛板1.5ミリ	600	600				3C×1.6 127~130	
水道用管(m当たり)13ミリ	◎	1960	◎	2100	鉛線3ミリ	430	430				3C×2.0 175~178	
銅棒25ミリ	◎	1840	◎	1900	軽圧品			大阪	東京	I V		
銅条1.5×100	◎	1895	◎	1945	アルミ箔0.007ミリ	1160	1175				1.6mm 39.7~42.2	
銅線0.9ミリ	◎	1920	◎	1960	〃 小板1ミリ	795	805				5.5sq 110~116	
銅帯6×50	◎	1800	◎	1900	〃 大板1ミリ	775	795				14sq 273~291	
銅平角線	◎	2120	◎	2130	〃 5052板	835	845			CV-T		
黄銅小板2.0ミリ	◎	1545	◎	1535	〃 6061板	1360	1375				600V 3C×38 2098~2230	
〃 0.3ミリ	◎	1575	◎	1565	〃 2017板	1290	1405				600V 3C×60 3249~3454	
黄銅大板2×1×2	◎	1695	◎	1715	〃 線3ミリ	775	790				600V 3C×100 5445~5788	
黄銅管	◎	2025	◎	2105	〃 快削棒50ミリ	995	1010				6kV 3C×38 3268~3462	
復水器用黄銅管	◎	1995	◎	2075	〃 合金棒50ミリ(17S)	980	990				6kV 3C×60 4632~4906	
黄銅棒快削25ミリ	◎	1285	◎	1320	〃 合金棒50ミリ(56S)	935	950			CVV	(関西-関東)	
六角棒	◎	1315	◎	1350							3C×2 153-157	
四角棒	◎	1345	◎	1380	貴金属(一般小口向け)						4C×2 205-210	
鍛造用	◎	1325	◎	1360	白金(グラム)		◎	5613			6C×2 295-302	
ネーバル	◎	1425	◎	1460	パラジウム(グラム)		◎	5555			7C×2 338-346	
高力	◎	1425	◎	1460	金(グラム)		◎	13330				
黄銅線6ミリ	◎	1730	◎	1715	銀(キログラム)		◎	176110				
黄銅平角線ロール仕上	◎	1930	◎	1925	レアメタル輸入価格				4月通関 (CIF)	合金鉄	4月輸入単価 (CIF)	
黄銅条1.5×100	◎	1540	◎	1550	金属ケイ素(99.99%未満)			357			フェロマンガ2%以上炭素含有	148
リン青銅板一般用1.0ミリ		3560		3550	モリブデン酸化物			5068			〃 その他	202.1
〃 パネ用0.3ミリ		3800		3800	タンタル			77437			フェロシリコン55%以上	223
リン青銅棒25ミリ		3650		3660	マグネシウム			411			フェロクロム4%以上炭素含有	260
リン青銅線3ミリ		4100		4110	コバルト			4865			フェロモリブデン純分60%以上	4963
洋白板一般用1.0ミリ		4090		4240	インジウム			35222			フェロバナジウム	3119
〃 パネ用1.0ミリ		4210		4380							フェロニッケル33%未満	645.8
											電気亜鉛メッキ銅板冷延1ミリ	326

減摩合金 6月17日改定

(500kg以上、大口価格)	
1種	6165
2種	6005
3種	5830
4種	5180
5種	4810
7種	1865
8種	1660
9種	1410

銅合金地金 6月3日発表

(標準価格)	大阪
BC 1種	1605
2種	2035
3種	2140
6種	1790
7種	1905
YBSC 3種	1395
LBC 3種	2045
PBC 2種	2175


<https://home.nikkankinzoku.co.jp/>

非鉄金属材料相場

キロ当たり円		◎上げ ◆下げ		(6月21日調べ)		インジウム大ロ~小ロ(99.99%)		66,000 ~ 70,000(1)				
非鉄原料 (炉前材)		大阪 仲間相場	東京 仲間相場	地 金		大阪 仲間相場	東京 仲間相場					
1トン以上外税持込				電 気 銅	電 気 亜 鉛	高 値	安 値	高 値	安 値			
1 号 銅 線	◎ 1422	◎ 1421	電 気 銅	◎ 1555	◎ 1550	◎ 1557	◎ 1552	山元建値	電気銅	1600(21)	金	12,098(21)
2 号 銅 線	◎ 1380	—	電 気 亜 鉛	462	456	462	456	() 実施日	電気鉛	396(13)	銀	159,710(21)
上 銅 (新 切)	◎ 1393	◎ 1384	蒸 留 亜 鉛	450	444	450	444		電気亜鉛	496(19)	錫(99.99%)	6,600(10)
雑 ナ ゲ ッ ト	◎ 1226	◎ 1225	再 生 再 生 亜 鉛 2 種	390	384	390	384					
並	◎ 1335	◎ 1316	再 生 再 生 亜 鉛 (98%)	345	339	345	339					
下	◎ 1316	◎ 1286	電 気 鉛	373	370	373	370					
銅 削 粉	◎ 1296	◎ 1286	再 生 鉛 1 号	354	344	348	343					
銅 さ い (30%)	25	25	再 生 鉛 3 号	359	355	353	349					
新 切 黄 銅 セ バ	◎ 1050	◎ 1061	錫 1 号	◎ 5300	◎ 5250	◎ 5300	◎ 5250					
コ ー ベ ル	◎ 1014	◎ 1017	ア ン チ モ ン	2400	2350	2400	2350					
黄 銅 棒 地	◎ 992	◎ 1005	ニ ッ ケ ル (メ ッ キ 用)	2900	2850	2900	2850					
黄 銅 削 粉	◎ 986	◎ 1000	コ バ ル ト	5000	4700	5000	4700					
並 黄 銅	◎ 950	◎ 930	セ レ ニ ウ ム	4100	3900	4100	3900					
黄 銅 ラ ジ エ タ ー	◎ 853	◎ 837	ビ ス マ ス	1600	1500	1600	1500					
交 叉 ラ ジ エ タ ー	◎ 898	881	カ ド ミ ウ ム	800	750	800	750					
黄 銅 鋳 物	◎ 955	—	マ グ ネ シ ウ ム 合 金	470	450	470	450					
山 送 り (55%)	◎ 550	—	ア ル ミ 地 金 99.70 %	◎ 443	◎ 439	◎ 445	◎ 441					
上 青 銅 鋳 物	◎ 1137	—	ア ル ミ 二 次 地 金 99 %	375	370	375	370					
並 青 銅 鋳 物	◎ 1135	◎ 1123	〃 90 %	350	345	350	345					
上 青 銅 鋳 物 削 粉	◎ 1130	—	ア ル ミ 二 次 合 金 ADC12	464	459	467	462					
並 青 銅 鋳 物 削 粉	◎ 1120	◎ 1107	鋳 物 用 C2BS	489	484	491	486					
新 切 リ ン 青 銅 (伸 銅)	—	◎ 1411	青 銅 合 金 地 金 3 種	1960	1950	1895	1885					
〃 (鋳 物)	◎ 1251	—	〃 6 種	1680	1670	1585	1575					
リ ン 青 銅 削 粉	◎ 1169	◎ 1161	ハ ン ダ 錫 60 %	3870	3830	3890	3860					
新 切 洋 白 (電 子 材)	◎ 1181	◎ 1168	〃 50 %	3350	3300	3370	3340					
新 切 亜 鉛	268	268	〃 40 %	2885	2825	2840	2810					
ダ イ カ ス ト く ず	185	185	減 摩 合 金 2 種	5565	5535	5570	5540					
亜 鉛 ド ロ ス	165	175	〃 4 種	4790	4765	4795	4765					
上 鉛	215	213	〃 7 種	1670	1620	1670	1620					
電 池 素 鉛 ケ ー ス 込	80	80	ス テ ン レ ス ・ 特 金	18-8 ス テ ン レ ス 新 切		95	100					
活 字 鉛	195	192		〃 ダ ラ イ 粉		80	85					
新 切 ア ル ミ 1 級	310	318		高 耐 食 ス テ ン レ ス SUS316		285	285					
新 切 サ ッ シ 1 級	320	316		耐 熱 ス テ ン レ ス SUS310		410	410					
新 切 合 金 1 級	306	301		13 ク ロ ー ム 新 切		35	32					
機 械 鋳 物 1 級	246	259		ハ イ ス 9 種		180	180					
ビ ス 付 サ ッ シ P	262	265										
合 金 削 粉 P	203	199										
込 ガ ラ P	166	170										
カ ン ・ バ ラ	232	226										

